

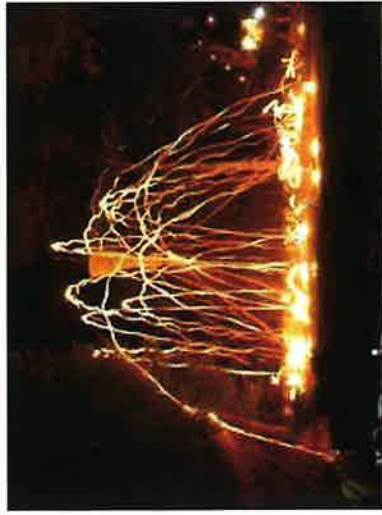
舞老連だより

第42号

第42号

令和8年8月27日(木)

舞老連事務局発行



城屋の場松明



吉原万燈籠



ちゃった花火大会

地域の伝統行事を守ろう！ ＝舞鶴各地で夏のお祭りや地藏盆等が開催！＝

舞鶴各地で地藏盆をはじめ夏祭りがにぎやかに行われています。多門院長生会から地藏盆のお知らせが届きました。

8月22日に行われ子供会が夜店を出したりして多門院地区では最大のお祭りです。供養祭は夕方6時から行われました。



また多門院地区には平安時代後期に作られた延命地藏菩薩半跏像や石仏のピラミッド、自然石に刻まれた室町時代の大乗妙典の碑などがあり、見どころ満載だそうです。



皆さんの地域でも古くから伝えられているお祭りがあると思います。舞鶴で有名なのは「城屋の揚

松明」「吉原万燈籠」、そして、おなじみの「ちゃった花火大会」等がありますね。

地域の子供たちの楽しみである「地藏盆」は夏休み最後の大きなイベントとして親しまれています。



こうしたお祭りもそれを引き継ぐ人材不足や祭りを続けるために地域の人だけでは開催できず、他の地域から人手を頼んで何とか開催しているという声も聞きます。これは全国的な傾向で「五山送り火」や「郡上おどり」なども存続の危機にあるそうです。

こうした祭りの担い手の中心が地域の「老人会」です。地域の賑わいや人のつながりを消さないために自治会の皆さんと協力して、私たち老人会も頑張りましょう！



＝今年も「稲の虫送り」開催＝
多門院地区の伝統行事の「稲の虫送り」が行われました。直前まで雨が降っていたのが出発する前に霧雨になり、歩き出したら雨はやみましな。今年も豊作間違いなし！



事前に老人会が中心になり「松明づくり」を行いました。約40本長さ3m重さ10～15kg、これに火をつけ、3km歩きます。子供や女性は1.2kgの物を持って歩きます（新谷）



【皆さんの地域のお祭りをご紹介下さい！】
今回は「多門院地区」から紹介いただきました。皆さんの地域のお祭りや伝統行事をご紹介ください。皆さんの原稿と写真を待っています。（事務局）



秋以降も舞老連の行事に多くの参加を!!

～みんなの集い演芸大会は 11 月に開催!～

早いもので、総会以降 3 か月がたちましたが、9 月以降に予定している主な行事を紹介します。すでに各単位クラブにご連絡している行事もありますが、皆さんの予定に入れておいてくださいね。会員以外の参加もできる行事もあります。お知り合いを誘っての参加もお願いします。**演芸大会参加者は今から出演準備をお願いします!**

調理教室 「高齢者の健康維持と食事について」

日時：9 月 9 日（水）10 時～13 時頃

場所：舞鶴市 西公民館 料理室 ②参加締め切り済です。

健康福祉講座 「健康長寿の身体づくり

～いつまでも自分の足でトイレに行くために～」

日時：9 月 17 日（木）13:30～16:00

場所：「まなびあむ」視聴覚室 ※会員以外の方も歓迎!

舞老連グラウンドゴルフ大会 ～みんなで楽しもう!!～

日時：10 月 15 日（木）9:00～12:00

場所：伊佐津運動公園 多目的グラウンド

「みんなの集い 演芸大会・作品展」～カラオケも～

日時：11 月 8 日（日）13:00～16:00

場所：中総合会館 4 階ホール ※一般の方の観覧歓迎

舞バック交流大会 = 舞鶴発祥のスポーツを楽しもう! =

日時：11 月 5 日（木）9:00～12:00

場所：舞鶴市東体育館アリーナ

【書籍紹介】

『老人クラブを解剖する

―体験から学ぶ提言と挑戦―』
(株)「ニチコミ」さんからの書籍紹介がありました。著者は愛知県知多郡東浦町老人クラブ連合会の元会長で、元ブラザー販売(株)社長の橋本一男さんです。

橋本さんは所属の単位クラブで 35 名の会員増を実現され、その実体験をもとにクラブ運営の課題の取り組みと活動を活性化するためのヒントをまとめた実践書です。
ぜひクラブ運営の参考にしてください。ければとご紹介させてもらいました。ご希望のクラブや会員の方は舞老連事務局までご連絡ください。
(事務局に数冊置いておきます。)

一冊 1500 円、予約受付中!



【老人クラブの活性化のために】

昨年、全老連幹事会より「老人クラブ活性化に向けて」中間報告書が出されました。この報告について各クラブや理事会で話し合っ皆さんの意見を活かして最終報告の取りまとめをすることになっています。「わくわく元気な老人クラブ」をつくるために、皆様のご意見をお待ちしています。「中間報告書」は事務局にあります。お渡ししますので、お問い合わせ下さい。

【編集後記】8 月は暑い時期でもあり、舞老連の行事はあまりなかったので、記事探しに苦労しました。▲今号では、多門院長生会の「稲の虫送り」や「地藏盆行事」等について新谷会長の FB を参考に記事にしました。こうした地域の伝統行事が今や存続の危機に瀕しています。全国の有名な祭りや伝統行事を守るために各地域で多くの方が奮闘されており、各地域の老人会もその中心で取り組んでいます。一度なくなればこうした行事は復活するのは困難だと思います。9 月以降は大きな行事が目白押しです。沢山の皆さんが舞老連行事に参加いただきますよう、よろしく願います。▲「みんなの集い演芸大会」が例年 2 月開催で寒い時期でもあり、秋に開催することになりました。参加予定の各クラブのサークルの方、カラオケ参加の方、準備願います。▲まだ暑い時期が続きます。熱中症には注意を! (岡安)